

埼玉県機械工学系奨学生レポート 平成 26 年度 2 月 屋内サッカー大会に参戦

ようやく寒さの山場を越え、未だ積雪の残るフィンドレーも、少しずつ温かくなってきているように感じます。2月はフィンドレー大学の英語コース(Intensive English Language Program)の中間試験もあり、忙しくあっという間に過ぎてしまいました。今月は以前から紹介しようと思いつつ、なかなか紹介する機会がなかった毎週日曜日の屋内サッカー大会と、インターンシップでの工場の作業環境改善に関する業務について報告します。

● 屋内サッカーリーグ戦

皆川君と私は、去年の 11 月から会社の日本人上司に声を掛けていただき、屋内サッカーの大会に参加しております。これは、ブルフトンというフィンドレーから車で 30 分ほど離れた隣町にある屋内サッカー場が主催する大会で、有志でチームを作りエントリーできるというものです。我々はフィンドレーで唯一の日本料理レストランを営む伊藤さんがメンバーを集めた「ジャパン・ウェスト・ユナイテッド(Japan West United)」のチームに混ぜてもらっています。このチームは日本人だけでなく、NBO で働くアメリカ人、フィンドレー大学のジュニアサッカーのコーチを務めるアメリカ人なども含めた複合的で活気のあるグループです。

毎週このサッカーに参加し運動することによって自身の心身のリフレッシュができ、またさまざまな人との交流ができることが非常に有意義であると感じております。普段の生活はフィンドレー大学と NBO の 2 つの大ききも限られたコミュニティの中で過ごしていましたが、ここでは NBO 以外の日系企業で働く日本人駐在員、アメリカ企業で働くアメリカ人、自営業の方などさまざまな人々との出会いがあります。



ベンチからのジャパン・ウェスト・ユナイテッド試合風景

● 作業環境改善業務

今月から工場内の各ラインの作業環境を詳細に調査、確認して改善する業務を行っています。これは、工場での事故の防止と生産効率を上げるためにも非常に重要なことです。工場での事故は、取引先との信用関係に直接的に影響するだけでなく、社員の命を脅かすものでもあり、絶対に事前に防がなければなりません。また作業環境は生産効率に直接的に影響し、作業環境によって生産効率が下がるということもあります。

本業務では最初に各ラインを回り、不適切な点や改善しなければならない点をすべて写真に収めるとともに、清掃方法などのその場で改善できる点はラインの担当者とラインリーダーに直接改善をお願いしました。次にエクセルで改善シートを作成して、すぐに改善できないマシン構造の問題や、その指示で改善されることがなかった点を写真も添付してまとめました。今月の業務では改善ポイントをまとめ、各ラインでの改善を要求したのみでしたが、我々が作成したシートには、改善後の確認項目欄も付け加えました。来月以降で、改善を要求した問題点を再度見て回り、写真を撮ることで改善ポイントの改善前と改善後をデータとして残したいと思います。これによってどの部分が改善されたのか、またどの部分が依然として改善が必要なのかもよりわかりやすくなると思っています。

また改善を要求するだけでなく、我々が力になれる改善ポイントを探して協力しています。例えば、本来マシン周辺に常備されていなければならない取扱説明書やトラブルシューティングマニュアルなどが不足している箇所も見つかったので、我々がその不足しているマニュアルを作成することになりました(皆川君のレポートにて報告)。



作成した改善シートの一部